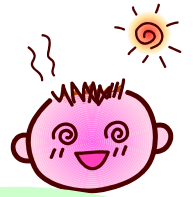


暑熱対策 ～夏を無事故で乗り切るために～

暑熱の影響は、乳量の減少や増体・繁殖成績の悪化だけでなく、熱射病による死亡を引き起こし、経営に大きなダメージを及ぼします。本格的な夏を前に以下の項目をチェックしましょう。



1、畜舎、鶏舎の管理

送風機器や換気設備の働きをチェックし効率よい換気を！
密飼いは避けましょう。
配水設備を確認しいつでも新鮮な水が飲めるように！
畜舎内外や屋根に放水・散水し、舎内温度を下げましょう。
細霧を行うときは湿気がこもらないように換気等に注意！

涼しく
快適な環境を

2、放牧の管理

日中の放牧は風通しがよく十分な木陰のあるところを！
水場を管理し、いつでも新鮮な水が飲めるように！
アブやハエなど、ストレスとなる害虫がつかないように清潔に！

日射を避け
脱水に注意

3、家畜・家禽の健康管理

良質な飼料、ミネラルを与えて健康を維持しましょう。
毛刈りや水洗、削蹄をして清潔さわやかに！

夏バテ予防は
健康管理から

4、熱射病のサインです

元気食欲不振
体温上昇と呼吸速迫、開口呼吸
目や陰部などの粘膜の充血
目がくぼむ、脱水症状

きけん！

異常を感じたら

獣医さんに連絡！！
応急処置！！

5、応急処置（農家さんへ）

涼しい日陰に移動させる。
十分に水を飲ませる。
冷たい流水を頭部～全身にかける。

暑熱対策をもう一度確認して、被害を防ぎましょう。

問い合わせ先 : 岩手県中央家畜保健衛生所衛生課
電話 : 019(688)4111
FAX : 019(688)4012